

| No | 山行区分 | 山行形態 | タイトル | 山 城 | 山 名 | 出発 | 帰着 | コースタイム | 感 想 |
|-----|------|-------|-------|------------------|--------------------|------|------|---|---|
| 741 | 個人山行 | ハイキング | | 丹沢 | 日影山 | 10/1 | 10/1 | 新松田7:15=神縄トンネルバス停8:20→9:52大野山分岐→P772→11:10日影山→11:48林道横切→13:13登山道合流→13:34秦野峠林道→15:20寄バス停=16:07新松田 | 前日の台風24号の影響で交通機関が大幅に乱れていて当初の計画「天城山縦走」を「丹沢・日影山」に山行部連絡後、転進した。久しぶりの縦走や湯沢と湯沢の果敢なバックを体験して季節は夏を終りし秋・冬の低山歩きの冬の実感した。P772近辺は相模湾越しの眺望が素晴らしい。日影山東側縦走路は岩稜帯の急下降。寄沢・河内川は濁流ですごい水量だった。 |
| 742 | 個人山行 | ハイキング | | 谷川 | 谷川岳(谷川富士) | 10/2 | 10/3 | 10/2新宿10:13=高崎=7水13:40=13:48土合→土合山の家(泊) 10/3宿5:00→谷川岳バス停6:00→巖剛新道登山口6:40→10:15ラダの巻→12:35トマの耳→12:55オキの耳→肩の小屋13:25→13:50→15:35天神平=谷川岳バス停6:10(バス)=水上16:47=新宿 | 登山口からしばらくは3日前に降った雨のせいで沢の勢いが凄かった。慎重に渡渉を繰り返した。紅葉は始まったばかりだが、天神尾根から山頂を目指す行列が続いていた。土合山の家は、労山カード提示で500円値引きあり。平日なのですいていた。 |
| 743 | 個人山行 | ハイキング | | 伊豆・箱根 | 石割山 | 10/3 | 10/3 | 山中湖平野バス停11:30→赤い鳥居→富士見平→石割神社→13:00石割山→平尾山→14:00大平山→15:00大出山登山口→15:15富士山山中湖バス停15:25=16:50中央道相模湖=相模湖 | 思いのほか荒れたコースであり、長い階段の登り下りも多い。各々の山頂から富士山の眺めは良かった。 |
| 744 | 個人山行 | ハイキング | | 北アルプス | 瀬沢 | 10/3 | 10/5 | 10/3パスタ新宿7:15=12:30上高地バスターセンター→13:00→明神14:10→徳沢15:20→16:40横尾(泊) 10/4横尾山荘6:00→本谷橋7:15→瀬沢小屋9:50→10:45→本谷橋12:05→5横尾13:10→14:20徳沢→明神15:25→16:25上高地バスターセンター→16:45=沢渡(泊) 10/5沢渡8:15=松本10:20=11:38新宿 | 瀬沢周辺の紅葉は楽しめたが4日午後から雨天。 |
| 745 | 個人山行 | 岩登り | | 南アルプス | 錫杖岳 | 10/3 | 10/3 | 新穂高7:00→錫杖岳→注文の多い料理店→左方カンテ→懸垂で下降→新穂高18:00 | 台風後の晴天に恵まれ、北アルプスの山々を見渡しながら高度感あるクラックやオーバハンクのクライミングを楽しみました。最新のリスクを考慮した様々なトータルテクニックを実践しました。 |
| 746 | 個人山行 | ハイキング | | 東北 | 秋田五城目・馬場目岳 | 10/5 | 10/8 | 10/5町田=東北道・秋田道=21:30鏡石PPA(車中泊) 10/6石P44:00=五城目=11:00旭又登山口→赤倉分岐→13:30馬場目岳→赤倉分岐→16:00旭又登山口=五城目道の駅(車中泊) 10/7朝市・市内観光=象潟道の駅(車中泊) 10/8象潟7:00=秋田自動車道・東北自動車道・圏央道=20:00町田 | 登りはじめの急登にはうんざりでしたがブナ林の素晴らしい景色に感動、頂上には紅葉がきれいでした。避難小屋はきれいに管理されていました。誰にも会わず静かな山でした。 |
| 747 | 個人山行 | 沢登り | | 東北 | 阿武隈川 白水沢左俣左沢、南沢 | 10/5 | 10/7 | 10/5 藤が丘駅21:40=東北自動車道白河インター=25:15道の駅しごう 10/6 道の駅7:10→白水沢入渓7:50→二俣10:00→登山道12:25→大黒屋13:50=チャボランド 10/7 チャボランド7:10=大黒屋7:35→南沢7:55→co1040m12m滝9:20→阿武隈川10:40→一里滝沢F1→大黒屋11:25 | 那須二本槍岳に端を発する阿武隈川の支流の白水沢と南沢は、甲子山登山道の左岸と右岸にある沢のエッセンスを凝縮したコンパクトな渓。グレードは南沢に軍配。初日は快晴の中美しい白水沢を、二日目は台風の影響で超強風かつ横殴りの雨と晴れが交錯する中南沢を進行。双方とも連日の雨で増水し追力満点。さすがに南沢は途中で危険レベルと判断。沢下降で入渓点に戻りました。大黒屋の露天風呂に入ると天候はますます悪化。引き返して正解の判断となりました。 |
| 748 | 個人山行 | 岩登り | 奥秩父 | 小川山 | | 10/5 | 10/7 | 10/5 町田20:00=23:30廻り目平キャンプ場(幕営) 10/6 キャンプ場8:00→妹岩・マラ岩で岩トレ9:00→16:00(川上小唄・龍の子太郎IP・カシオペア軌道IP・JECC・届け手の平・他) →16:30キャンプ場(幕営) 10/7 キャンプ場7:00→ソラマメスラブで岩トレ8:00→14:00(ソラマメ・ソラマメハンク・ローリングゴア・生木が倒れたよ・三色すみれ・スラブの逆襲・甘食・他) →14:30 キャンプ場(撤収)=町田 | 3連休初日が雨予報だった為岩場は比較的空いていてトップロープを張ってたっぷり練習できた。初日、午前中は霧雨で岩場が濡れていて滑りやすく難易度が上がった。2日目は晴れて暑く、午後から混雑したがハイパーと譲り合いながら十分楽しめた。 |
| 749 | 個人山行 | 岩登り | 奥秩父 | 小川山(廻り目平キャンプ場周辺) | | 10/5 | 10/7 | 10/5 相原15:00=廻り目平キャンプ場 10/6 廻り目平キャンプ場8:00→岩場クライミング16:00→廻り目平キャンプ場(泊) 10/7 廻り目平キャンプ場8:00→岩場クライミング14:00→廻り目平キャンプ場=相原 | 初日は岩から水が染み出し、霧雨であったため、使えるルート探しに時間を要したが、湿って難易度が上がったマラ岩と格闘。2日目は、ソラマメスラブにて、ソラマメハンク、スラブの逆襲、甘食、ロングロングアゴーにトライした。 |
| 750 | 個人山行 | ハイキング | | 東北 | 八溝山・二岐山 | 10/6 | 10/8 | 10/6大和下和田7:00=海老名IC=11:30荻荷登山口→尾根取付→泉尾根→八溝山→泉尾根→荻荷分岐→若荷登山口14:30→羽鳥湖アウトキャンプ場(車中泊) 10/7 キャンプ場6:30=二岐山温泉駐車場7:30→登山口8:30→ブナ平10:30→二俣山(雄岳)11:30→女岳12:00→(地獄坂)→林道出合14:00→二岐山温泉P15:30=道の駅「山口温泉きらら289」(車中泊) 10/8道の駅6:00=駒止温泉(大雨の影響で通行止め)=東北自動車道=圏央道・海老名IC=大和下和田 | 降雨には会わずに済んだが、ガスで眺望は無かった。二岐山の男体女岳の間はタリタリツツツの紅葉が綺麗だったがナナカドが茶色く変色してしまっているのが残念だった。橋の実や山栗の実が登山道にいっぱい。 |
| 751 | 個人山行 | 岩登り | 伊豆・箱根 | 湯河原幕岩 | | 10/6 | 10/6 | 湯河原9:00=幕岩P→桃源郷クライミング15:30 | |
| 752 | 個人山行 | 岩登り | 奥秩父 | 小川山廻り目平岩峰群 | | 10/6 | 10/7 | 10/6 松川道の駅7:00=小淵沢=10:30廻り目平(テント設置)→クライミング屋根岩2峰(ソラマメスラブ) 10/7 クライミング8:00→14:00 | 台風の影響もなく好天気にも恵まれた。岩場は人が多かったが、良いコンディションで岩登りの練習ができた。 |
| 753 | 個人山行 | 岩登り | 奥秩父 | 小川山 | | 10/6 | 10/8 | 10/6 小淵沢駅9:30=廻り目平→クライミング12:00→17:00(八幡沢左岸スラブ) 10/7 クライミング7:00→14:30(そら豆) 10/8 クライミング7:30→11:30(兄岩)→廻り目平=18:30名古屋 | 3日雨、雨も降らず、クライミングを楽しみました。2日目は風邪がかったため、マルチビッチのルートへ行く事を取りやめて、そら豆でトップロープで練習しました。数年ぶりに再会した仲間も数名いて、キャンプも含めて楽しい時間を過ごせました。 |
| 754 | 個人山行 | ハイキング | | 上州 | 榛名山(榛名富士) | 10/7 | 10/7 | 相模原6:00=あきる野IC=(関越道)=駒寄スマートIC=榛名公園ピクニックセンター=登山者用P8:20→榛名富士9:15→鳥帽子岳登山口10:00→鳥帽子ヶ岳10:35→賢頼山11:25→道路11:50→現道12:10→掃部ヶ岳13:00→榛名湖畔道路13:50→センターセンター=P14:15=日帰り温泉=渋川伊香保IC=あきる野IC=各宅 | 台風の影響でやや風が強かったが、快晴青空のもと、榛名富士をはしめとする榛名湖の外輪山の縦走を楽しめた。 |
| 755 | 個人山行 | ハイキング | 伊豆・箱根 | 矢倉岳 | | 10/7 | 10/7 | 町田7:28=8:13新松田8:40(バス)=9:10矢倉沢バス停9:30→矢倉岳11:45→13:10→15:10地蔵堂15:25(バス)=16:55新松田 | 台風25号のフェーン現象の影響で蒸し暑く閉口した。登山者も多くいた。頂上に今年45回目登ったという人がいて、暑さ除けにパラソルを登山者用に設置してくれている。奇特な人も居るものだ。 |
| 756 | 個人山行 | ハイキング | 御嶽 | 御嶽山 | | 10/7 | 10/8 | 10/7相模大野12:00(車)=17:00伊那市内(泊)※伊那パークホテル 10/8ホテル:4:00(車)=御岳ロープウェイ麓ノ瀬駅7:30=7:45飯森高原駅→七合目行場山荘7:55→女人堂(金剛堂)8:15→覚明堂9:40→黒沢十字路9:50→10:15剣ヶ峰10:45→黒沢十字路11:00→覚明堂11:10→女人堂(金剛堂)12:00→七合目行場山荘12:45→飯森高原駅12:55=13:10麓ノ瀬駅=21:00相模大野 | 規制解除の最終日のためか、山頂の剣が峰では山頂標識の記念写真撮影の大行列が発生した。2018/10/8 12時をもって剣が峰への通行は規制されたが、来年度も規制解除実施に向けた検討がなされるとのこと。 |
| 757 | 個人山行 | ハイキング | | 頸城 | 高妻山(戸隠富士) | 10/7 | 10/8 | 10/7成瀬6:30=(圏央道・関越道)=戸隠キャンプ場(バンガロー泊) 10/8戸隠キャンプ場=登山口5:45→7:45不動遊園地小屋→9:15五地蔵山→11:40高妻山→14:05六弥勒→(弥勒コース)→16:15登山口=キャンプ場=町田 | 尾根から見下ろす紅葉は陽の光に輝いて見事だった。アップダウンと最後の急登がきつかった。弥勒コースは地固み上では五地蔵山からの分岐のように見えるが実際は六弥勒からの分岐だ。戸隠キャンプ場のレトロなバンガローは5人用で¥5000/day。tel:026-254-3581 |
| 758 | 個人山行 | ハイキング | | 上信越 | 白砂山 | 10/7 | 10/8 | 10/7町田20:00=相模原愛川IC=渋川伊香保IC=白砂山登山口P(小屋に幕営) 10/8白砂山登山口5:00→地蔵峠→堂岩山→白砂山9:20→9:50→堂岩山分岐→13:30登山口=関越自動車道=20:00町田 | ガスで視界も悪く大展望を期待していたのに残念だった。標高500mだが良いアップダウンが続いたので天候不良でいいペースが上がりず時間をようした。又駐車場の無人小屋は広く快適でした。 |
| 759 | 個人山行 | ハイキング | | 東北 | 安達太良山 | 10/7 | 10/8 | 10/7町田6:06=新宿=大宮=郡山=二本松(観光)12:00(タクシー)=13:00奥岳登山口→(勢至平コース)→15:30くろがね小屋(泊) 10/8くろがね小屋6:30→8:00安達太良山→仙女平→11:30奥平登山口(タクシー)=岳温泉(昼食・入浴)=二本松=郡山=19:00町田 | 台風25号の影響を避けるため、7日は入山時間を遅らせて樹林帯の勢至平コースを取った。8日は台風一過の晴天で素晴らしい紅葉を堪能した。なお、この日は紅葉目当ての登山客がゴンドラで押し寄せ、登山道も道路も往路は数珠つなぎだった。この時期の安達太良山は小屋に泊まり、余裕をもって楽しむことを勧める。 |
| 760 | 個人山行 | ハイキング | | 南アルプス | 北岳 | 10/7 | 10/8 | 10/7町田6:05=八王子=8:09甲府9:05(バス)=10:58広河原11:10→小屋分岐11:40→14:30白根御池小屋(泊) 10/8白根御池小屋6:00→8:20大郎根分岐→8:40北岳頂→小屋→9:30北岳→11:10八本葎の巻→13:30大樽沢二俣→15:10小屋分岐→16:00広河原16:40(バス)=18:25甲府18:37=高尾=八王子=20:51町田 | 天候に恵まれ、山頂から雄大な南アルプスの景色を楽しむ事が出来ました。山小屋も新しく室内も綺麗で良かったと思います。砂利の急斜面下りが続きスリッパする場面がありゆっくり下りました。 |

| No | 山行区分 | 山行形態 | タイトル | 山 域 | 山 名 | 出発 | 帰着 | コースタイム | 感 想 |
|-----|----------------|-------|--------|--------|-------------|-------|-------|--|--|
| 761 | 個人山行 | ハイキング | | 御嶽 | 御嶽山 | 10/7 | 10/8 | 10/7名古屋7:00=道の駅木曾福島=11:30濁河温泉(小坂登山口)12:00=湯ノ花峠13:30=のぞき岩14:20=おたすけ水 15:10=16:00玉の池(泊) 10/8玉の池小屋7:15=白竜池小屋8:00=養の河原=二の池8:50=分岐9:05=剣が峰 10:00=石室山荘11:00=女人堂12:20=13:10飯森高原駅(御岳ロープウェイ)=鹿の瀬駅13:30=せせらぎの四季(入浴)15:00=名古屋20:30=23:30鶴川 | 4年振りに入山現前解凍された御嶽山朝の峰は、10月8日が解除最終日で天気も快晴とあって、上りも下りも凄い登山者で溢れかえっていました。正午で再度、入山規制の予定でしたが、混乱を避けるため9合目付近から先への新たな立ち入りを午前11時で打ち切ったため、この時点ででも剣ヶ峰を目指して登っていた登山者と大混雑しに繋がったようです。来年度のシーズンにも規制解除期間が検討されていますが、入山規制方法などの周知徹底が望まれます。今回の山行中、4年振りの噴火の際に頂上付近で噴石が当たって背折負傷、損壊で玉の池小屋まで運ばれて助かり、今回、お礼参りに来られていたご夫妻から当時の話をうかがいました。また、頂上付近で噴火に遭いながら奇跡的に無傷で下山した女性の山ガイドさんからも頂上付近の現場で話を聞きました。運だけでは助からない、瞬間の判断力が運命を分けるかもという話は、今後の山行時の心構えの参考にになりました。 |
| 762 | 個人山行 | ハイキング | | 北アルプス | 上高地・明神 | 10/7 | 10/9 | 10/7バスタ新宿22:25= 10/8=5:20上高地BT=小梨平キャンプ場6:00=7:00=8:00明神池、お舟まつり見物=12:45白沢出合=徳本峠方面途中まで=明神=15:30小梨平キャンプ場(泊) 10/9小梨平6:00=岳沢湿原6:50=風穴=9:30岳沢ヒュッテ手前=(往路を戻る)=12:30小梨平=上高地14:05=新島々=松本=19:02八王子=町田 | 両日とも抜けるような青空で、お舟まつりの明神池には逆さ明神がっつき映り、岳沢はカラマツ、シラカバ、ダケカンパ等の黄葉とナナカマドの燃えるよう赤(葉も実も)がすばらしかった。足元ではゴゼンタナバナの緑の葉と真っ赤な実のコントラストがきれいだった。 |
| 763 | 個人山行 | ハイキング | | 中央アルプス | 宝剣岳～空木岳 | 10/7 | 10/9 | 10/7小田急相模原5:46=町田=八王子=岡谷=11:07駒ヶ根11:30(バス)=12:15しらび平13:30=千畳敷14:15=15:05宝剣山荘(泊) 10/8山荘6:00=6:20宝剣岳6:30=極楽平7:15=椿尾岳10:00=10:15=熊沢岳12:05=東川岳13:50=14:05=14:25木曾殿山荘(泊) 10/8木曾殿山荘5:35=空木岳7:15=7:35=マセナギ10:55=タカウチ場=12:30林道終点=13:35菅の台バスセンター=駒ヶ根駅=八王子=小田急相模原 | これ以上ないほどの秋晴れの下、眼下の紅葉、大バノラマを眺めながら後継緩歩を楽しみ、夜は満天の星空を仰いだ。最終日は平日だったにもかかわらず、木曾殿山荘は満員。登山道は岩稜帯を含め、よく整備されていたが、池山山道は土砂崩れのため通行止め。林道終点から菅の台バスセンターまではスキー場そばの登山道を歩く。 |
| 764 | 個人山行 | ハイキング | | 関西 | 伯母子岳・金剛山 | 10/7 | 10/9 | 10/7京都=五条15:00(タクシー)=16:00上野路=十津川村民宿(泊) 10/8宿=伯母子岳登山口5:45=伯母子岳9:15=9:30=大股11:00=11:25=水ヶ峰=14:10野迫川村役場(バス)=高野山駅前=極楽橋=大和八木=ユースホステル(泊) 10/9宿=大和八木3:37=近鉄御所=葛城山登山口6:35=(クジラの滝コース)=大和葛城山8:05=8:25=水越峠=(ダイヤモンドトレイル)=金剛山11:10=11:55=12:40金剛山登山口(バス)=河内長野=新大阪 | 静かな世界遺産熊野古道小辺路を南から伯母子岳へ、大股を経て野迫川役場まで25キロ余りをひたすら歩く。高野山までの道のはやはやい違い、大和葛城山～金剛山は階段の連続。金剛山広場ではライブカメラでパチリ。農家民宿の本のおもてなしは極上で、天気にも恵まれ思いに残る山行となった。 |
| 765 | 個人山行 | 沢登り | | 谷川 | 仙ノ倉沢西ゼン | 10/7 | 10/8 | 10/7 町田=相模原愛川IC=湯沢IC=毛渡橋=林道1km(車内仮眠) 10/8 林道5:48=7:10仙ノ倉沢歩点7:36=8:40東ゼン分岐9:09=10:33第1スラブ上=12:08水淵地点=14:06平瀬ノ沼14:24=16:29仙ノ倉沢歩点=17:59林道ゲート=町田 | 緊張する岩場が続き、ポイントは第2スラブのルートファインディング(傾斜が緩く見える右に行かないこと)と水が濡れた後の滑走を恐る笹藪道に体力が奪われる。紅葉が美しい時期は日が短く、時間的にぎりぎりなので、車でゲートまであと1キロ入った方がよい。 |
| 766 | 個人山行 | ハイキング | | 陳馬・高尾 | 高尾山 | 10/8 | 10/8 | 高尾山10:30(稲荷山コース)=10:40高尾山(3号路)=12:10高尾山口 | 台風の影響か?稲荷山コース・3号路ともに倒木が何本か有りました。 |
| 767 | 個人山行 | ハイキング | | 丹沢 | 大山三峰 | 10/10 | 10/10 | 町田6:56=7:14本厚木(バス)=煤ヶ谷9:10=10:25物見峠=12:30三峰山=14:30不動尻=広沢寺(バス)=本厚木 | 紅葉には早い三峰山でしたが静かな山を堪能しました。 |
| 768 | 個人山行 | ハイキング | | 奥秩父 | 茅ヶ岳 | 10/11 | 10/11 | 八王子6:35=韭崎8:50(タクシー)=深田公園登山口9:30=女岩のコーラ=茅ヶ岳「すき焼き」11:30=13:30=P1368=P999=789=16:30ハイジ村16:45(タクシー)=韭崎=甲府 | 平日山行の静かな山頂でのんびりと「岡山県の子焼き」を堪能した。しかし休憩時間を越えて下山路の長い道の中でも時間を費やし、ハイジ村からの最終バスを逃してしまった。自然林の雑木林にはキノコが豊富で爽やかな秋の一日を楽しめた。 |
| 769 | 個人山行 | ハイキング | | 湘南 | 大平山・天園 | 10/11 | 10/11 | 北鎌倉10:15=明月院=勝上献=11:35大平山=12:00天園=永福寺跡=鶴岡八幡宮=鎌倉 | 台風による塩害のため枯れている葉が多く、紅葉はまだ早過ぎた。天園コースは、人も少ないがにのんびりと歩いた。 |
| 770 | 個人山行 | ハイキング | | 九州 | 屋久島・宮之浦岳縦走 | 10/11 | 10/13 | 10/11中山5:00=羽田空港=鹿児島空港=10:20屋久島空港11:00(タクシー)=淀川川口14:00=14:40淀川小屋(幕営) 10/12淀川小屋6:45=尾野野歩道=花之江河8:10=宮之浦島10:30=永田岳12:30=第二展望台14:30=15:30新高塚小屋(幕営) 10/13新高塚小屋6:10=縄文杉7:40=楠川分れ10:30=荒川登山口11:30(タクシー)=屋久島空港 | 2日目の朝は少し霧が立ち、出発が遅れたが直ぐに取り戻し永田岳も登る事が出来た。しかしその夜の夜は風邪がひどくなったので次の日の予定を短縮した。行動中は雨に降らずまますますの山行だったと思います。今年は台風の影響で登山道も荒れており、人も少なかったです。静かな山行を堪能出来ました。 |
| 771 | 個人山行 | ハイキング | | 北アルプス | 焼岳 | 10/12 | 10/13 | 10/12新宿バスタ22:25= 10/13=5:06中の湯バス停5:15(タクシー)=5:30焼岳登山口5:40=広場7:30=北峰9:00=9:30=焼岳小屋11:10=11:30=13:10焼岳登山口=帝国ホテル13:30=14:10=14:20上高地バスターミナル14:30=新島々=松本=八王子=19:35町田 | 紅葉はまだ早かったのか残念でした。中の湯バス停からのタクシーを捕まえることが出来たので、焼岳登山口までの時間短縮できた。料金1700円。帝国ホテルに寄り美味しい限定(30個)プリンを食べた。コーヒーのお替りができて1700円 下山の格好でも入れます。 |
| 772 | 個人山行 | ハイキング | | 東北 | 磐梯山 | 10/12 | 10/13 | 10/12町田7:00(車)=(東北道)=磐梯高原IC=裏磐梯高原12:30=五色沼散策=五色沼入口15:00=16:00磐梯高原(泊) 10/13磐梯高原7:45=八方台登山口8:00=中の湯8:45=弘法清水小屋10:20=磐梯山10:50=(ピストン)=中の湯13:00=八方台登山口13:30=磐梯河東IC=(東北道)=19:00町田 | 紅葉は少し早かったが、山はすごい混雑で、のんびり山行は平日に限ります。宿は非常によかったです、お勧めです。 |
| 773 | 個人山行 | ハイキング | | 頸城 | 高妻山 | 10/12 | 10/14 | 10/12相模大野14:00(車)=17:30戸隠キャンプ場(幕営) 10/13戸隠キャンプ場6:15=1231m地点分岐6:30=一不動遊離小屋9:10=五地蔵山10:25=高妻山11:20=11:50=弥勒尾根分岐14:10=15:10戸隠キャンプ場(幕営) 10/14戸隠キャンプ場7:00=安曇野IC=町田 | 変化にとんだ登山道で楽しめた。特に一不動手前の滑滝、帯岩はちょっとしたスリルあり。また、六弥駒～丸勢迄の辺りから見るこの山の頂は、三角錐の奇麗な山容を見せておられ、さやが百名山と実感させるものがある。一方、新しく拓かれた弥勒尾根は、登山道が木の根つた状態で、下山時は滑らないように細心の注意がいるルートでもある。この弥勒尾根を下山すると牧場に突き当たり、そこで放牧された牛が迎えてくれるのだが、これがなんととも長閑な雰囲気いい。 |
| 774 | 個人山行 | ハイキング | | 上州 | 苗場山 | 10/12 | 10/14 | 10/12町田21:00=湯沢健康ランド(泊) 10/13(元橋に車一台デポ、町営Pに一台デポ)町営P6:30=和田小屋7:50=神楽峠=苗場山11:00=11:40=昌次新道=15:30赤湯温泉(泊) 10/14赤湯温泉8:35=小日橋10:20=元橋12:00=町営P=町田 | 紅葉はほぼ終わりであったが楽しめた。台風の影響で赤湯温泉の一部が温度が低かった。山口館新館は改装され綺麗になっていた。 |
| 775 | 個人山行 | ハイキング | | 東北 | 太平山・和賀岳・神室山 | 10/12 | 10/16 | 10/12玉川学園前9:00=横浜青葉IC=秋田中央IC=きりの宿 10/13宿=太平山旭又登山口7:30=葦蔵岳入口(=葦蔵岳コース)=10:00葦蔵岳=太平山10:40=11:10=御手洗=宝蔵岳入口=13:50又登山口=大曲花火鑑賞=道の駅さきない 10/14道の駅=薬師岳遊離小屋6:00=甘露水口=滝倉水場=8:30薬師岳=小杉山分岐=和賀岳10:30=11:25=小杉山東北 10/15道の駅=滝倉水場=甘露水口=15:00薬師遊離小屋=道の駅おがち 10/15道の駅=有屋口登山口6:40=8:40二股=聖山山11:15=12:00=(ピストンで下山)=15:10登山口=宿 10/16宿=泥湯温泉=川原毛地獄=小安峽=築館IC=相模大野 | 穏やかな日和の5日間に恵まれました。台風の影響は特に有りませんが、3股は黄葉の美しい山肌をしていますが、なかなか手強い山でもありました。特に神室山の登山口へ二保までは沢の高まきで歩く箇所もありコースタイムでは遅かったです。鳥海山や男鹿半島、田沢湖などが展望でき、東北の山なんだな～と実感。 |
| 776 | ハイキング 企画部山行 | ハイキング | ③誕生月山行 | 奥多摩 | 浅間嶺 | 10/13 | 10/13 | 町田6:05=八王子=立川=7:34武蔵五日市7:39(バス)=8:00弘沢の滝入口(弘沢の滝ピストン)8:45=時坂峠=浅間嶺休憩所11:20=12:00=一本松=鞍馬分岐=14:35浅間尾根登山口14:55=15:45武蔵五日市15:55=八王子=17:30町田 | 弘沢の滝は、先日の台風による倒木のため、通行止めで行かれません。終日涼しく、快適に歩けた。昼は肉うどんやカボチャプリンでお祝い。カララショウマがあちこちで美しく、セキヤノアキチョウジレイジンソウ、アキノキリンソウなど秋の花が見られた。 |
| 777 | ハイキング 企画部山行 | ハイキング | | 伊豆・箱根 | 金時山 | 10/13 | 10/13 | 町田駅6:21=7:13小田原7:30=仙石登山口8:35=9:10失合沢峠=9:45公時神社分岐=10:15金時山=11:20長尾山=丸岳12:30=13:10=14:35富士見公園=16:00桃源台=小田原=町田 | うす曇りの一日で、富士山を見る事は出来ませんでした。 |
| 778 | 個人山行 | ハイキング | | 富士・御坂 | 三国山 | 10/13 | 10/13 | 本厚木9:30=御殿場=龍坂峠11:00=大洞山12:40=三国山13:30=14:00=パノラマ台15:15=町田 | ぶなの木々も色づき始め、ススキ・リンドウの花が咲いていました。 |

| No | 山行区分 | 山行形態 | タイトル | 山 城 | 山 名 | 出発 | 帰着 | コースタイム | 感 想 |
|-----|----------------|-------|--------------|-------|--------------|-------|-------|---|--|
| 779 | 個人山行 | ハイキング | | 東北 | 栗駒山 | 10/13 | 10/15 | 10/13町田5:30=相模原=7:00あきる野IC=13:00一関IC=14:00須川高原温泉(泊) 10/14須川高原温泉8:00=10:00栗駒山=10:30須川分岐=虚空蔵寺11:00=湯浜コース=古道の森コース分岐=14:00湯浜温泉三浦旅館(泊) 10/15湯浜温泉8:00=須川温泉=10:00一関IC=17:00あきる野IC=18:00相模原 | 紅葉の栗駒山は箱根大涌谷のようでした。湯浜コースに入り出たのはパーティ人とキノコ狩1名だけで、静かな山歩きにホッとできました。携帯は須川分岐までは繋がりましたが湯浜温泉はだめでした。(宿は衛星電話使用) |
| 780 | 個人山行 | 沢登り | | 丹沢 | 東沢ヤビキ沢 | 10/13 | 10/14 | 10/13 新松田駅7:25=西丹沢B C 9:00=ゴウラ沢出合 9:50=ヤビキ沢10:10=co850右=co1080m11:30瀧滝11:50=ゴウラ沢出合13:10=14:30西丹沢ウエルキャンプ場 10/14 ウエルC P 9:00解散 | 某山岳塾で若葉を共にした仲間との同意山行も今年で8回目。自分を含め体のあちこちが故障し始めており、今年は頭頂まで詰めず、1級の沢の趣下降に。この界隈も台風24号25号の影響か巨木の倒木が目立ちましたが、沢は影響少なく、秋深まる石棚山麓南面で遊ぶことができました。この日はウエルキャンプ場でテント泊。焚火を囲み、昔話とお酒に花が咲き朝を向かえました。 |
| 781 | 個人山行 | 岩登り | | 伊豆・箱根 | 湯河原幕岩、城山 | 10/13 | 10/14 | 10/13 相模大野駅・中山駅6:30=幕岩クライミング9:00=15:00=城山キャンプ場 10/14 城山キャンプ場=帰宅 | 初日の幕岩は午前小雨が少しパラっていたが、その後は雨に降られることはなかった。あまり天気が良くなかったから、空いていて十分に岩トレができた。城山は夜中に雨が降ったため、断念し帰宅。 |
| 782 | 個人山行 | ハイキング | | 谷川 | 仙ノ倉山 | 10/14 | 10/14 | 10/13相原17:30=高尾山IC=(圏央道=関越道)=月夜野IC=元橋町営P(仮眠) 10/14元橋町営P6:15=松手山=平栗山9:10=仙ノ倉山10:00=10:20=平栗山11:00=大源太山12:40=三角山=毛無山14:05=14:55浅貝=元橋町営P=相原 | 天気予報が良い方にははずれ、青空もどく中後継散歩を楽しんだ。平標山から大源太山への後継からは笹穴川の流が沢筋の紅葉の中に白い筋となって、直登できなかった滝なども読み取れ、楽しく鑑賞した当時を思い出しながら歩いた。大源太山から浅貝に下る尾根は地元で青年会により整備されていて、急だが歩きやすかった。 |
| 783 | ハイキング 企画部山行 | ハイキング | 公開やさしい山登り講習会 | 中央沿線 | 扇山 | 10/14 | 10/14 | 町田6:29=八王子=7:35鳥沢8:00=扇山梨ノ木平9:15=9:35=扇山11:35=12:10=15:00安達野=16:00大野貯水池=16:40四方津16:47=高尾=八王子 | やさしい山登り講習の受講生9名と共に実践山行を実施した。午前中は小雨が残ったが、午後からは晴れ間も見えた。台風24号の爪痕か、根をささげた倒木などが夥しいので登山道に横たわり、歩行に時間を要したが、全員が怪我無く下山した。 |
| 784 | 個人山行 | ハイキング | | 奥秩父 | 北奥千丈岳・国師ヶ岳 | 10/14 | 10/14 | 町田6:18=塩山8:30(タクシー)=大池峠9:40=国師ヶ岳11:00=北奥千丈岳11:30=大池峠13:00(タクシー)=塩山=17:00町田 | |
| 785 | 都連山行 | ハイキング | | 奥多摩 | 天祖山 | 10/16 | 10/16 | 奥多摩8:30=八丁橋9:20=12:30天祖山13:30=(往路を戻す)=16:30八丁橋=奥多摩 | 都連盟自然保護委員会の自然観察会の下見。キノコやカエデ類の観察を行う。 |
| 786 | 個人山行 | ハイキング | | 伊豆・箱根 | 金時山 | 10/17 | 10/17 | 高座渋谷5:41=相模大野=6:57小田原7:10=仙石8:20=登山口8:30=うぐいす茶屋8:58=金時山10:10=10:30=11:20長尾山=11:45乙女峠=13:10御殿場温泉会館16:00=御殿場16:22=松田=新松田=町田 | 期待した冠雪の富士山は車窓の中だけ。太陽の下リンドウ、マフミンソウ、ハユメアザミが待っていてくれた。長尾山手前の紅葉では、ブナの葉が黄色やオレンジに代わりかけていた。源泉かけ流しの湯は最終4時の送迎バスに乗れば身体も心もオ・ト・ク |
| 787 | 個人山行 | ハイキング | | 丹沢 | 塔ノ岳(表尾根) | 10/17 | 10/17 | 大倉7:10=塔ノ岳10:15=10:55=14:55ヤビツ峠 | |
| 788 | 個人山行 | ハイキング | | 北アルプス | 下ノ廊下 | 10/17 | 10/19 | 10/17町田7:16=八王子=11:01信濃大町=黒部湖駅=15:00(幕岩) 10/18テント場5:30=内蔵助谷出合=白竜峯=十字峯=関西電力見平宿舎=14:30阿曾原温泉小(泊) 10/19阿曾原温泉小屋4:30=新尾ノ大滝=オノオ谷=志合谷=水平歩道=10:30樺平駅=宇奈月温泉=新黒部=黒部宇奈月温泉駅=大宮 | 紅葉と黒部川の水量と色の美しさに見とれながらも緊張の連続。慎重に足を進めました。阿曾原温泉の露天風呂は大自然の中の贅沢でした(男女時間交代)。帰りの新幹線ホームで地声の方に樺平～阿曾原温泉へ行く途中の滑落事故のニュースを聞き驚きました。 |
| 789 | 個人山行 | ハイキング | | 丹沢 | 辺室山→宮ヶ瀬北尾根 | 10/18 | 10/18 | 町田7:11=7:27本厚木7:40(バス)=8:24土山峠(バス停8:40=辺室山10:05=物見峠10:20=能の爪10:30=(北尾根下降)=P617=14:35 P925=16:30土山峠(バス停)16:56=17:40本厚木 | 来月予定した地図読みの下見での計画でしたが、倒木あり橋が流されていたりでも地図読みどころではありませんでした！やせ根は木の根っこでころうじて尾根に…鉄橋を避けながら右往左往。でも楽しかった～(参加者全員大満足でした)。帰りの反省会も楽しかったです！！ |
| 790 | 個人山行 | ハイキング | | 上越 | 巻機山 | 10/18 | 10/20 | 10/18大和=桜坂(車中泊) 10/19桜坂7:30=井戸尾根=偽巻機山=巻機山避難小屋=御機屋=牛ヶ岳10:00=11:20巻機山避難小屋(泊) 10/20巻機山=偽巻機山=桜坂7:20=大和 | 雪が降りました。私はチェンソーを携帯しているので平気でしたが、友達は大変そうでした。9月以降は防寒対策だけでなく、急に雪が降った場合の“もしも装備”や低体温症対策もお忘れなく！ |
| 791 | 個人山行 | 岩登り | | 奥多摩 | 天王岩 | 10/18 | 10/18 | 町田市小山町8:30=楡原街道=曾利郡橋P=天王岩16:00 | 有効なトレーニングができました。 |
| 792 | 個人山行 | ハイキング | | 丹沢 | 大山 | 10/19 | 10/19 | 秦野=ヤビツ峠9:05=イタツミ尾根=10:10大山=下社=11:30大山ケーブル駅=伊勢原 | リンドウやリュウノギクが咲き始め、秋の深まりを感じた。 |
| 793 | 個人山行 | ハイキング | | 上信越 | 前掛山 | 10/19 | 10/20 | 10/19町田20:00=相模原受川IC=長野道=佐久IC=23:00佐久(仮泊) 10/20佐久6:00=小諸=浅間山荘登山口6:45=火山館8:45=湯の平9:10=賽の河原分岐9:30=前掛山11:00=(ピストン)=浅間火山館13:00=浅間山荘登山口14:30=小諸IC=19:00町田 | 2200m辺りから積雪があり眺望が悪かったが、賽の河原分岐の辺の岩壁の紅葉(黄葉)は素晴らしい。浅間火山館では、ヘルメットの貸し出し(無料)をしていた。 |
| 794 | 個人山行 | ハイキング | | 頭城 | 斑尾山 | 10/19 | 10/21 | 10/19町田9:00=小布施SIC=立寄り温泉=蔵部=19:30=ロジ新(泊) 10/20蔵部=荒瀬原登山口9:30=釜石山=大明神12:00=斑尾山12:10=斑尾大池13:10=ロジ新(泊) 10/21蔵部=かやの平高原P9:30=プナ原生林散策=かやの平高原P11:30=宿14:00=信州中野IC=21:00町田 | 荒瀬から釜石山辺りまでは素敵な紅葉を観られたが、大明神付近から霧がでて紅葉とのコントラストが幻想的な山歩きとなった。大明神からの眺望は霧の中視界なし。その後急な下り坂を下り、誰にも会わず静かな山行が出来た。快晴の下、かやの平平草原はカラフルな紅葉と広大なプナの木の樹々の中で心身を癒された。駐車場も沢山の車で混雑し大勢の人達が訪れていた。この時期信州の山は、2000mの高度はもう紅葉は終わり、1000m位の中腹が見頃であった。 |
| 795 | 個人山行 | ハイキング | | 丹沢 | 弘法山 | 10/20 | 10/20 | 秦野9:10=登山口=権現山=弘法山11:00=11:35=吾妻山=13:30鶴巻温泉 | 種類も咲いている野菊の名前を考えた。コウヤボウキの中からオケラを探したり、まわりの風景を楽しみながら歩いた。 |
| 796 | 都連山行 | ハイキング | 自然観察会 | 奥多摩 | 天祖山 | 10/20 | 10/20 | 奥多摩=東日原=八丁橋9:40=11:00天祖山・ロボット雨量計=12:15八丁橋=13:10東日原=奥多摩 | 都連盟自然保護委員会主催行事。チドリノキなどのカエデ類や、キノコ類を観察。 |
| 797 | ハイキング 企画部山行 | ハイキング | | 奥多摩 | 本仁田山 | 10/20 | 10/20 | 町田6:29=8:21奥多摩8:45=安沢寺9:35=本仁田山11:40=12:05=窟高山12:35=大根ノノ神13:55=14:40鳩ノ巣 | 昭文社の地図だけで簡単な山とたかかくって登り始めた。思いのほかの急登に少々驚く。一方、11名の参加者による山行で、歩いているときにも山に関する話題が列のあちこちから聞こえてきており、皆さん大いに楽しまれた様子があった。 |
| 798 | ハイキング 企画部山行 | ハイキング | | 奥多摩 | 本仁田山(ゴンザス尾根) | 10/20 | 10/20 | 町田6:05=八王子=立川=青梅=8:13奥多摩8:20=8:50ゴンザス尾根登山口=本仁田山11:50=12:20=12:45コブタカ山=14:40鳩ノ巣 | NHK施設へ出れば、あとはひたすら尾根をたどる。所々急登もあるが、わりとにくいところもなく、楽しく尾根を登った。 |
| 799 | 山スキー 企画部山行 | ハイキング | | 上信越 | 鍋倉山(信越トレイル) | 10/20 | 10/21 | 10/20町田6:00=(関越道)=鍋倉山都立大山荘(泊) 10/21小屋7:30=8:00西の沢=(森太郎)=10:00鍋倉山=(信越トレイル)=黒倉山=11:30茶室池=小屋=19:00町田 | 鍋倉山の登山口は、プナ林保護の観点からあえて登山口表示を外してありました。冬にスキーで行く時と比し、登山道・景観ともまるで違う。驚くともにとっても勉強になりました。後継の信越トレイルはよく整備・歩かれており、美しい紅葉を楽しみました。 |
| 800 | 個人山行 | ハイキング | | 北アルプス | 黒部峡谷下ノ廊下 | 10/20 | 10/22 | 10/20新宿23:15= 10/21=5:30扇沢7:30=黒部ダム=旧日電歩道=10:20別山谷出合=11:50吊橋=13:20東谷吊橋=13:35仙入谷ダム=14:40 阿曾原温泉(泊) 10/22 阿曾原温泉6:10=7:30水場=8:40トンネル=10:50樺平駅11:04=12:24宇奈月温泉 | 扇沢でバスを降りたらチケット売り場前に並ぶこと。間違えて建物の入り口に並ぶ人がいた。両目とも終日快晴。紅葉が見頃という事で登山者が多く、はこがあるようなところでは少し並ぶような状態も。狭い道だけに半分程度進むと逆方向からの登山者と道を譲り合うことで多少時間を要する時間帯があったが、後半はスムーズな流れで進めた。普通道の歩きで阿曾原温泉にはコースタイムよりも1時間程度早く着いた。黒部峡谷の景観は素晴らしいが、特に十字峯の渓流がダイナミックにぶつかりあう迫力は一見の価値あり。 |
| 801 | 個人山行 | 岩登り | | 富士・御坂 | 十二ヶ岳 鷲ヶ岩 | 10/20 | 10/20 | 十二ヶ岳 鷲ヶ岩9:30=13:00クライミング | 午後から雷雨の予想で早めに切り上げた。マルチの練習を実施した。岩場取り付きまでの登山等は台風の影響で荒れおり、以前のルートより変更されている。フィックスロープあり。 |

| No | 山行区分 | 山行形態 | タイトル | 山 城 | 山 名 | 出発 | 帰着 | コースタイム | 感 想 |
|-----|----------------|-------|---------------|-------|-------------|-------|-------|---|---|
| 802 | 個人山行 | 沢登り | | 奥多摩 | 多摩川源流 水干沢 | 10/20 | 10/21 | 10/20 青梅駅15:30=16:45丹波山村のバンガロー 10/21バンガロー8:30=作場平9:00…水干沢9:15…水干12:25…笠取山12:45…笠取小屋14:30…作場平15:50=のめこいの湯=19:00青梅駅 *笠取山山頂13:00ハイクチームと集中 | 先々月沢で遭難された沢仲間の追悼山行。土曜の涙雨と打って変わり日曜は終始秋晴れ。多摩川源流の水干沢は女性的な山容の笠取山に相応しい景色兼備な道程。彩の森に包みこまれたながらナメをヒタヒタ歩き、桃瀬のような滝を詰ると多摩川の原点に導かれる。周囲の森は江戸時代から嚴格に管理されてきた山城。普生寺森の江ノ川から二瀬川一丹波川-多摩川となって東京湾へ。荒川富士川との分水嶺でもあり、何度通っても素敵な場所でした。 |
| 803 | ハイキング 企画部山行 | ハイキング | ④地図読み山行 | 奥多摩 | 御岳山 | 10/21 | 10/21 | 鳩ノ巣バンガロー6:20…キャンプ場…8:30越沢パトレス頂8:40…9:40古里10:08=東青梅=八王子13:20=13:47町田 | 鳩ノ巣バンガローからルートははっきりしていたが途中から不明瞭になりパトレス頂に出るのに難儀した。また途中の東屋にてメンバーの一人がスズメバチに刺される。 |
| 804 | ハイキング 企画部山行 | ハイキング | | 奥多摩 | 本仁田山 | 10/21 | 10/21 | 鳩ノ巣9:15…コブタカ山…11:55本仁田山…(大休場尾根)…安寺沢…14:30奥多摩 | リンドウやセンブリ、セキヤノアキチウジなどが咲いていました。大休場尾根は急坂続き。 |
| 805 | 個人山行 | ハイキング | | 奥秩父 | 茅ヶ岳 | 10/21 | 10/21 | 町田6:20=相模原愛川IC=韭崎IC=深田記念公園P8:50…10:10女岩…茅ヶ岳11:40=12:10…千本桜分岐…14:25深田記念公園P=町田 | 雲ひとつない秋晴れで富士山ははじめて甲斐国ぐるりの山がすべて見渡せたい天気でした。条件の良さで駐車場はほぼ満車、山頂も登山者で溢れていました。 |
| 806 | 個人山行 | ハイキング | | 中央沿線 | 生籾山～浅間峠 | 10/21 | 10/21 | 上野原8:35=8:53石橋尾神社バス停9:05…佐野川峠10:10…甘草水休憩所10:40…三国山11:10…11:40…生籾山12:00…三国山12:10…軍刀利神社元社12:30…熊倉山13:00…浅間峠13:40…14:35上川乗…14:45上川乗バス停15:08=15:45武蔵五日市 | 前日の雨(夕?)が嘘のように、雲一つない快晴で、真っ白な富士山が良く見えました。浅間峠からの下山は北斜面に杉林で暗く、陽が短い季節にはルートを迎にいた方がいいかもしれません。 |
| 807 | 個人山行 | ハイキング | | 東北 | 安達太良山 | 10/21 | 10/22 | 10/21町田6:45=新宿8:00(高速バス)=二本松高速B,S(タクシー)=奥岳…16:10くろがね小屋(泊) 10/22くろがね小屋6:45…峠の辻…後線分岐…鉄山…11:00安達太良山…ゴンドラ山頂駅=13:40奥岳14:00(リカー)=二本松15:27=郡山=大宮=15:40新宿=町田 | 2日もまれにみる好天気。6月雨天で延期した山行がようやく実現。紅葉の盛りとあって山は大にぎわいでした。 |
| 808 | 個人山行 | 岩登り | | 関西 | 御在所岳 前尾根 | 10/21 | 10/21 | 裏道登山口7:30…藤内小屋7:50…藤内壁(前尾根P7取り付き) 8:10…P2 14:10…藤内小屋14:50…裏道登山口15:10 | 快晴の中、2年ぶりにP7からP2まで通してクライミングを楽しむ事ができました。P2から裏道にでるルートの崩壊が激しく、また裏道の一部も崩壊が以前より酷くなっており、通行する際には注意が必要です。 |
| 809 | 個人山行 | 岩登り | | 丹沢 | 広沢寺弁天岩 | 10/22 | 10/22 | 愛甲石田8:00=広沢寺弁天岩(クライミング)8:40～13:10…P=愛甲石田 | 秋晴れの晴天の岩場は気持ちよく、平日のためか3パーティーのみしかいなかった。TRから、マルチ、フィックスロープ等、いろいろ出た。 |
| 810 | 個人山行 | ハイキング | | 道志 | 赤鞆ヶ岳・二十六夜山 | 10/23 | 10/23 | 愛甲石田6:40=十二が岳登山口9:00…10:26三日月峠…11:40藤ノ入山11:40=12:40…朝日山(赤鞆ヶ岳)14:30…二十六夜山15:50…十二が岳登山口17:00=18:40愛甲石田 | 計画書で「御正体山」で提出したが国道413号線が通行止めのため、朝日山・十二が岳に転進した。鹿留林道の状況は確認してOKだったが、国道が通行止めになっているとは迂闊だった。棚ノ入山から朝日山への登山道は入山者が少ないようルート荒廃。劇ヤブ漕ぎ、荒地地、急登、RF等を抜けない昭文社の赤の実線・一般登山道だった。 |
| 811 | 個人山行 | ハイキング | | 丹沢 | 雨山 | 10/23 | 10/23 | 新松田6:50=7:15寄…雨山峠10:00…楡岳11:00～11:15…13:15寄=新松田 | 雨山峠までは沢すじで、峠の直下は沢のナメに行く。後半は気持ちいい静かな尾根歩きで市街地が一望でき、短いながら変化に富んでいて楽しめた。 |
| 812 | 個人山行 | ハイキング | | 日光・那須 | 新湯富士～須巻富士 | 10/23 | 10/25 | 10/23横浜8:10(バス)=(観光)=16:30塩原温泉ホテル(泊) 10/24宿8:45(タクシー)=9:00新湯温泉神社9:10…10:50新湯富士…塩原自然研究路…大沼12:10～12:40…14:25須巻富士…富士山公園…14:50登山口…15:30宿(泊) 10/25宿9:00(バス)=9:25ハンターマウンテン=ゴンドラ・散策…11:00(バス)=11:30ホテル11:50(バス)=横浜 | 日本初の塩原自然研究路は標識もしっかりとあり、迷うことはなかった。紅葉も始まり、昼食をとった大沼は広い公園のようでベンチもあり中々良かった。 |
| 813 | 個人山行 | 岩登り | | 奥多摩 | 天王岩 | 10/23 | 10/23 | 町田市小町8:30=榎原街道=善利郷橋P…天王岩16:30 | 有効なトレーニングができました。 |
| 814 | 個人山行 | ハイキング | | 丹沢 | 塔ノ岳 | 10/25 | 10/25 | 渋沢10:52=11:10大倉11:15…13:30花立…塔ノ岳14:05～14:30…15:00花立…16:30大倉16:52=17:10渋沢 | 朝、別の予定があり出発が半端な時間になってしまいました。登りが3時間以内、下りも2時間なのでトレーニングできたかと思えます。計画より1本早いバスに乗れたので日没前に下山出来ました。 |
| 815 | 個人山行 | ハイキング | | 伊豆・箱根 | 矢倉岳 | 10/25 | 10/25 | 町田728=8:22新松田8:45=9:15矢倉沢9:30…矢倉岳11:30=12:45…足柄峠14:40…15:20地蔵堂15:40=16:20新松田17:46=18:33町田 | 久しぶりの快晴で気持ちの良い山行ができました。少し色づき始めますが、紅葉にはまだ早いです。山頂のスキがきれいでした。アザミ、トリカブトなど花もきれいでした。 |
| 816 | 個人山行 | ハイキング | | 富士・御坂 | 九鬼山 | 10/25 | 10/25 | 町田6:33=八王子=大月=8:02相生8:10…8:20登山口…9:32弥生峠…九鬼山10:12=10:41…馬立山12:45=13:00…14:10御前山…14:30神楽山…15:20猿橋=八王子=町田 | 登山道上の倒木がとても多いです。禾生駅から九鬼山頂に至る杉山新道の倒木は切り払われているところもありますが、8～10箇所くらい踏いでいきました。山頂から猿橋のコースは、もともと倒木が多く、それによって崩落している所やトラバスの道幅が狭い所もあり、意外に急傾斜だったり滑りやすかったり、油断はできないと感じました。道が分かりにくい所もあります。 |
| 817 | 個人山行 | 沢登り | | 丹沢 | 鬼石沢 | 10/25 | 10/25 | 渋沢駅7:30=大滝橋…軒屋避難小屋9:30…鬼石沢…14:30畦ヶ丸避難小屋西部コル…大滝峠上…ステタロウ沢・地獄瀬中間尾根…軒屋避難小屋…16:30大滝橋 | 地形図についてや、沢中や下山路の謎図での情報を声に出す事、滝でのピレイ方法の選択、そのパーティーとしてのルート取りと後続メンバーへの対応など、実践的なアドバイスは沢山もらえた。また、鬼石沢はヌメリもなく、詰めも楽で、綺麗ないい沢だった。 |
| 818 | ハイキング 企画部山行 | ハイキング | ②スケッチ チハイク | 丹沢 | 三ノ塔 | 10/26 | 10/26 | 秦野8:25(バス)=9:30ヤビツ峠…10:00富士見橋…11:00二ノ塔…12:05三ノ塔…三ノ塔尾根…三ノ塔牛首14:00…15:00大倉 | 足元の草花を楽しみながら、心地よいハイキングができた。神田山の会の友人と合流し話も弾む。スケッチは二ノ塔手前までできた。 |
| 819 | 個人山行 | 岩登り | | 上信越 | 湯川 | 10/26 | 10/26 | 甲府駅8:15=湯川クライミング=17:00甲府駅 | クラックの有効なトレーニングができました。 |
| 820 | 会山行 | ハイキング | クリーン ハイク | 丹沢 | ヤビツ峠 | 10/28 | 10/28 | 秦野7:35=ヤビツ峠・階段上広場集合 班ごとに清掃活動9:00～11:00 ②A,Bヤビツ峠12:00…(柏木林道)…13:15糞毛=秦野 ③ヤビツ峠…岳の台…昔堤峠…14:15ヤビツ峠=秦野 ④ヤビツ峠…(イタツミ尾根)…大山…16丁目…下社… 15:10大山ヶケル駅=伊勢原 ⑤ヤビツ峠…菩提峠…(表丹沢林道)…15:00大倉=渋沢 | お天気に恵まれ、5班に分かれてヤビツ峠周辺から林道脇のゴミ拾いを行った。可燃ごみ228.3kg、不燃ごみ422kg。昼食後、それぞれコースごとに、ススキのかやとや登山道わきのススキ、リンドウなど秋の丹沢を楽しみながら、のんびり下山した。 |
| 821 | 個人山行 | ハイキング | | 関西 | 御在所岳 | 10/28 | 10/28 | 金山(名古屋市内)6:00=裏道登山口7:45…藤内小屋8:15=8:30…(フェラータ尾根)…かもしか広場(中道7合目)11:40～12:00…藤内小屋13:30…裏道登山口13:45=17:00金山駅 | 今回は友人が所属する会の教育山行に参加し、危険箇所の通過の際のザイルやシンリング、カペナの使い方を確認しようことができ、少し忘れていた事も思い出しやすい機会になった。 |
| 822 | 個人山行 | ハイキング | | 陣馬・高尾 | 景信山(東尾根) | 10/29 | 10/29 | 八王子9:56=10:03高尾10:12(バス)=日影BS10:23…小下沢梅林(東尾根)10:35…景信山12:00～12:45…城山13:20…(宝珠尾根)…14:00小仏BS14:10(バス)=高尾14:25=八王子 | 景信山東尾根ルートは、登山地図には示されていないが、取付きがやや急登であるものの、踏み跡も明確で快適な登山道。宝珠尾根は踏み跡がやや薄い箇所があり、一部急傾斜の尾根道は、慎重に下降する必要がある。 |
| 823 | 個人山行 | ハイキング | | 丹沢 | 大山 | 10/29 | 10/29 | 秦野=ヤビツ峠9:05…(イタツミ尾根)…大山10:20～10:40…唐沢峠…不動尻…13:35渋沢温泉入口=本厚木 | ヤマボウシの紅葉、マツタケの黄葉と赤い実が目立ちました。 |
| 824 | 個人山行 | ハイキング | | 北陸 | 大山(伯耆富士)・弥山 | 10/29 | 10/31 | 10/29町田6:50=新横浜7:12=新大阪10:08=米子13:16=16:30宿 10/30宿7:00=大山寺登山口7:10…阿弥院道…頂上小屋9:50…大山10:00…行者谷…大山寺登山口13:00=広島=宮島口=20:00宿 10/31宿8:00=宮島棧橋=厳島神社=宮島ロープウェイ9:00…展望台11:00…(大聖院コース)…厳島神社12:00=宮島口=広島駅=20:20町田 | 大山は、紅葉見頃で何処を切り取っても画になるカラフルな景観で大勢の登山者で賑わっていた。山頂は少し霧が出て視界なし。大山は今年開て1300年の節目であった。宮島の弥山は様々な形の奇岩あり、山頂は眺望よし。登山道は整備されていて紅葉もあり楽しい山歩きが出来た。厳島神社の犬鳥居は干潮時と満潮時が観られて大満足した。 |

| No | 山行区分 | 山行形態 | タイトル | 山 城 | 山 名 | 出発 | 帰着 | コースタイム | 感 想 |
|-----|------|-------|------|-------|-------------|-------|-------|---|--|
| 825 | 個人山行 | ハイキング | | 富士・御坂 | 竜ヶ岳 | 10/30 | 10/30 | 町田6:00(車)＝本栖湖県営P＝本栖湖キャンプ場P(3月はトイレ使用不可)8:25…登山口…石仏…竜ヶ岳10:20～11:00…端足峠…13:20割石峠(トイレ有、P有)…県境バス停13:25…本栖湖キャンプ場P14:40＝16:50町田 | 曇一つない青空の下終日富士山の展望を堪能しました。河口湖行き最終バスは15:00です。 |
| 826 | 個人山行 | 岩登り | | 上州 | 裏妙義 高岩、御岳東稜 | 10/30 | 10/31 | 10/30 高岩八風平登山口P8:50…9:10高岩恩賀登山口…10:20雄岳…11:00雌岳P2…13:10高岩八風平登山口 10/31 妙義旧国民宿舎P5:45…6:10妙義湖御岳東稜取り付き…東稜…10:10御岳…11:20丁須ノ頭12:30…14:00妙義旧国民宿舎P | 恩賀山高岩周回コースは4時間位と短い30m鎖場やクライミング要素の岩場があり楽しめた。御岳東稜は岩稜帯をどのようにルート取りし抜けるかが核心でした。丁須ノ頭からの眺めも素晴らしいです。 |
| 827 | 個人山行 | ハイキング | | 丹沢 | 塔ノ岳 | 10/31 | 10/31 | 小田急相模原12:13＝12:53渋沢12:58(バス)＝13:18大倉13:30…15:30花立…15:40高度1360m地点…花立15:55…17:20大倉17:52(バス)＝18:14渋沢 | 想定より出発時間が遅くなり日没を考慮して山頂は断念しました。 |
| 828 | 個人山行 | ハイキング | | 甲府 | 羅漢寺山 | 10/31 | 10/31 | 町田6:25＝8:38甲府(タクシー)＝昇仙峡口9:25…11:45白砂山12:20…弥三郎岳13:10～13:25…パノラマ台13:50(ロープウェイ)＝昇仙峡滝上…仙峡滝…15:30昇仙峡口(バス)＝甲府 | 天気に恵まれ、出発間もなくから雪を被った富士山を眺め休憩地点でも360度の南アルプス遠望を楽しむ。一部登山道が荒れていて不明瞭な箇所があった。危険という弥三郎岳からの下山口は確認できなかった。下りは奇岩、巨岩に覆われた溪谷美の昇仙峡観光を楽しむ。紅葉には早い。タクシー代3,700円。 |